

請 願 番 号	請願第7号
件 名	小・中学校の給食費の保護者負担軽減を求める請願
受 理 年 月 日	令和2年6月9日
紹 介 議 員	井深正美、森下満寿美、堀田信夫、原 菜穂子
付 託 委 員 会	文教委員会
<p>(請 願 要 旨)</p> <p>現在、岐阜市では全ての小・中学校において学校給食が実施されている。学校給食は子どもの心身の健全な発達を助け、食育及び食の安全、安心の観点からも大きな役割を果たしている。厳しい予算の中、調理現場においては献立や食材の工夫によって対応されており、子どもたちは、みんなと一緒に食べる学校給食を楽しみにしている。</p> <p>一方で、昨今、格差や貧困が広がっており、給食費の滞納をはじめ、日々の食事もまともに取れない子どもたちのために運営する「子ども食堂」への申し込みが年々増えるなど、子どもの貧困が大きな社会問題となっており、学校給食の果たす役割はますます重要になっている。</p> <p>そうした状況の中、新型コロナウイルス感染症が全国に広がり、政府が緊急事態宣言を発するに至った。多くの家庭において、仕事の休業等により収入減となり、こうした状況は一定期間続くことが予想され、市民から不安の声が上がっている。</p> <p>また、学校は3月から休校となったため、家庭での食費が増える一方、給食があれば受けられていた就学援助制度による学校給食費に対する支援は受けられず、さらには、子ども食堂が閉鎖されるなど、子どもたちの食が心配される所であり、新型コロナウイルス感染症対策としての長期的な支援が求められる。</p> <p>よって、子どもの命と健康を守り、子どもや保護者の不安解消、また、子育て世代の経済的負担を軽減するため、下記事項を請願する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 市内の小・中学校における学校給食費の助成を行うこと。</p>	
審 議 結 果	令和 2年 6月25日(木) 不採択